

**建築基本法制定準備会 2019年度総会 報告**  
**(日時:2019年6月1日(土) 建築会館 301、302 会議室)**

■進行

1. 開会 14:00

2. 会長挨拶 神田会長

3. 議長選出 神田会長

4. 定足数確認 佐久間楨夫 幹事  
 会員数 194名 定足数(1/3以上) 65名  
 出席数 23名 委任状 60名 合計 83名

5. 議事録確認者選出 西一治氏

6. 議事

第1号議案 2018年度活動報告 水津幹事  
 2018年度決算報告 萩原幹事  
 2018年度監査報告 新宮監査役 <承認>  
 第2号議案 2019年度役員選出 <承認>  
 第3号議案 2019年度活動計画 橋本幹事 <承認>  
 2019年度予算計画 橋本幹事 <承認>

7. 議長解任

8. 閉会

■講演 15:00

講師：松本 昭氏 市民未来まちづくりテラス  
 演題：「地域と建築が共生するまちづくりの仕組み  
 —都市建築法制×まちづくり条例の共創関係を考える—」

■意見交換会

16:30 終了

■議案

第1号議案 平成2017年度活動報告・決算報告

○活動報告

1)議員連盟の立ち上げに向けて

- ・建築基本法の制定のための超党派の議員連盟を作ることを目指して、超党派の議員による勉強会を2017年度に3回行い建築基本法の必要性を確認し、議員連盟の立ち上げに中心として動いてくれる議員の確保に努めた。
- ・会長、幹事長、事務局長の選任を進めた。事務局長は務台議員、次長は宮路議員が引き受けることになっているが会長が未定で体制の確定に至っていない。
- ・十数名の議員事務所を訪問し、建築基本法のPRや議員連盟への協力を要望した。
- ・複数の議員パーティに参加した。

2)建築基本法のPR活動

- ・4月 東京建築構造設計事務所協会(ASDO)の会長、副会長ほかと意見交換。
- ・7月 JIA東北支部と共催で「これからの建築とまちづくりin仙台PART3」シンポジウム。
- ・10月 JIA鹿児島支部と共催で「これからの建築とまちづくりin鹿児島」シンポジウム。

- ・11月 JIA東北支部と共催で「これからの建築とまちづくりin仙台PART4」シンポジウム。
- ・12月 信州大学と共催で、松本にて「保存再生・地域創生と建築基本法」シンポジウム。
- ・2月 JIA東海支部愛知地域会と共催で、名古屋にて「これからの建築とまちづくり」講演会。
- ・ニューズレターの発行(2018年9月第32号、2019年3月第33号)

3)主な会合や調査

- ・6月2日 通常総会(出席28名 委任状61名)  
 講演 講師：園田真理子氏(明治大学教授) 演題：「成熟社会に相応しい建築の制度について」
- ・9月5日 日本建築学会大会(東北)(会場：東北大学)でランチ懇談会(参加者12名)
- ・9月14～16日 完成した唐丹小白浜まちづくりセンターの建物「潮見第」で第七回のまちづくり意見交換会を行った。日本女子大の学生12名も参加し、片岸地区の復興計画の提案をして地元の住民の意見をもとに復興全体図を作成し、釜石市にも提出した。

- ・幹事会(7回) 4月10日、5月21日、7月10日、9月18日、11月14日、12月25日、2月12日  
 (4月23日、5月21日)
- ・外事分科会(8回) 4月4日、5月11日、6月11日、7月6日、9月20日、9月27日、10月3日、1月17日  
 (4月26日、5月14日、5月21日)

■決算報告

2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)予算・決算(案)

	項目	予算	内容	決算	差額
収 入	前期繰越金	423,953		423,953	0
	年会費	1,100,000		635,000	▲ 465,000
	金利	0		5	5
	寄付			30,000	30,000
	合計	1,523,953		1,088,958	▲ 434,995
支 出	通常総会費用	130,000	含む講師謝礼	120,300	▲ 9,700
	議員会館シンポジウム費用	50,000	国会議員会館	0	▲ 50,000
	地方シンポジウム費用	250,000		207,165	▲ 42,835
	ワークショップ費用	170,000	唐丹小白浜	169,697	▲ 303
	他団体との交流	20,000	他団体との交流	0	▲ 20,000
	広報費	100,000		97,121	▲ 2,879
	事務用品消耗品費	40,000		32,771	▲ 7,229
	会議費	10,000		0	▲ 10,000
	勉強会等活動費	200,000	国会議員へのアプローチ	94,182	▲ 105,818
	小計	970,000		721,236	248,764
予備費	553,953		367,722	186,231	
合計	1,523,953		1,088,958	434,995	

## 2号議案 会則の改正

第8条第3項、監査役1名を監査役2名以内に改正

提案理由:1名のみでは事故などの際に業務に支障をきたすおそれがあるため。

## 第3号議案 平成2019年度役員選出

会長

神田 順 東京大学名誉教授

幹事(五十音順) ※新任

※朝倉浩樹 (株)リガーレ  
 岩崎 隆 (株)加門鑑定事務所  
 楠川邦輔 楠川構造研究室  
 黒木正郎 日本郵政(株)  
 佐久間慎夫 MAKI設計室  
 高田洋一 (株)山田守建築事務所  
 高橋伸博 ASUNO設計(株)  
 高山峯夫 福岡大学  
 竹川忠芳 竹川忠芳法律事務所  
 成岡 茂 成岡建築設計・技術士事務所  
 野口佳助 (株)米山  
 萩原淳司 (公財)埼玉りそな産業経済振興財団  
 橋本友希 T&Yパートナーズ  
 久田基治 (有)構造設計工房デルタ  
 牧村 功 名細 環境・まちづくり研究室  
 松本純一郎 (株)松本純一郎設計事務所  
 三上紀子 レジオンコンサバティブ(株)  
 ※矢沢秀周 エーピーエヌ設計(株)  
 山岡淳一郎 山岡事務所

監査役

新宮清志 日本大学名誉教授  
 水津秀夫 水津建築事務所

相談役

斎藤公男 日本大学名誉教授  
 仙田 満 (株)環境デザイン研究所  
 和田 章 東京工業大学名誉教授

## 第4号議案 2019 年度活動計画・予算計画

### ○ 活動計画

1) 超党派議員による早期の議員連盟の立ち上げを図り、議員立法を目指す。

・東京及び地方シンポジウムの開催。

2) 関係団体との連携を図る。

・内閣府や国土交通省との意見交換を行う環境を整えるとともに関係諸団体との意見交換を引き続き行う。

3) 本会活動の一層の周知を図る。

・(仮題)「いまこそ建築基本法を」の冊子の作成

4) 東日本大震災の復興支援の継続。

・唐丹小白浜の復興支援を行う。

5) その他 建築基本法制定に関わる活動。

### ■ 予算計画

2019 年度(2019 年4月1日～2020 年3月31 日) 予算

	項目	予算	内容
収入	前期繰越金	367,722	
	年会費	1,100,000	
	金利	0	
	合計	1,467,722	
支出	通常総会費用	130,000	含む講師謝礼
	議員会館シンポジウム費用	50,000	国会議員会館
	地方シンポジウム費用	250,000	
	ワークショップ費用	170,000	唐丹小白浜
	他団体との交流	20,000	他団体との交流
	広報費	200,000	ニューズレター、広報冊子作製等
	事務用品消耗品費	40,000	
	会議費	10,000	
	勉強会等活動費	200,000	国会議員へのアプローチ
	小計	1,070,000	
	予備費	397,722	
	合計	1,467,722	